

<別紙>

令和 4 年 3 月 31 日現在

令和 3 年度 若年性認知症相談窓口 実績報告

・ 2021 年 4 月～2022 年 3 月

○ 相談件数

・ 実人数：49 名（新規相談 43 名 継続相談 6 名）

初 回 相 談						
相 談 者	本人	家族	関係機関	職場	その他	合計
件 数	15	22	11	1	0	49

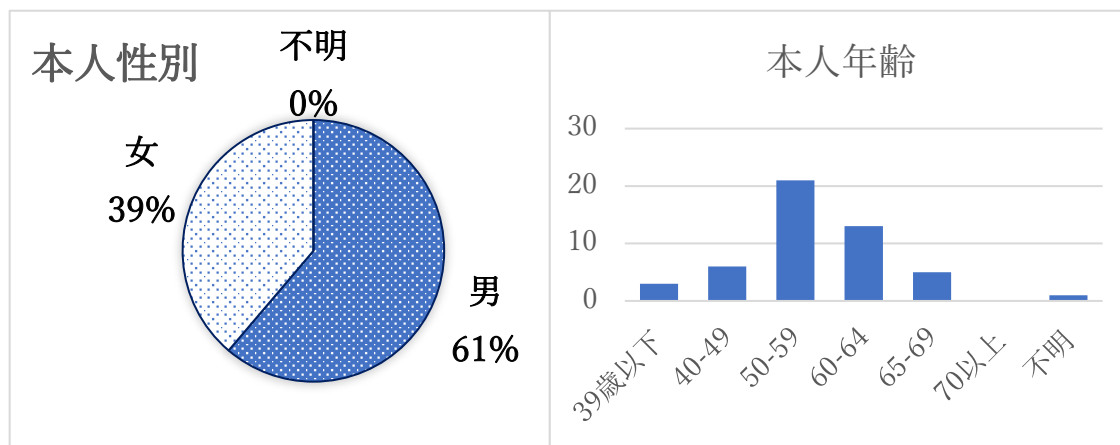
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
電 話 相 談	12	5	14	8	11	28	21	32	27	34	22	30	244
面 談	1	1	3	1	0	6	4	4	5	4	5	3	37
来所面談	1	1	2	0	0	3	3	3	4	2	2	2	23
訪問面談	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4
同行面談	0	0	0	0	0	3	0	1	1	2	2	1	10

- ・ 相談件数：244 件 相談内容は、重複、個別ケース連絡を含む。
- ・ 面談：37 件（来所 23 件、訪問 4 件、同行面談 10 件） 実人数 12 名

相 談 内 容								
内 容	医療受診	制 度	社会資源	生活支援	介 護	就 労	その他	計
新規者	42	7	12	38	4	4	1	108
継続者	17	16	31	99	19	21	1	204
件 数	59	23	43	136	23	25	2	312

・ 男女年齢別：49 名（うち男性 29 名 女性 19 名 不明 1 名）

男 女 年 齢 別								
年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～	総人数
男性	1	0	1	5	13	5	4	29
女性	0	0	1	1	8	8	1	19
計	1	0	2	6	21	13	5	48



・相談者圏域別：相談者実人数 49 名

圏 域 相 談 状 況									
圏 域	県北	県中	県南	会津	南会津	いわき	相双	県外	合 計
男 性	4	15	2	1	0	6	2	0	30
女 性	3	9	2	0	0	4	0	1	19
計	7	24	4	1	0	10	2	1	49

・相談者鑑別診断 17 名

圏 域	県北	県中	県南	会津	南会津	いわき	相双	合 計
男 性	2	8	0	0	0	1	0	11
女 性	0	4	1	0	0	1	0	6
計	2	12	1	0	0	2	0	17

認知症 アルツハイマー型認知症 12 名、前頭側頭型認知症 3 名、MCI 1 名

高次脳機能障害(ウイルス脳炎)1 名

年齢 40～49 歳 1 名 50～59 歳 7 名 60～64 歳 7 名 65 歳～ 2 名

○ 個別ケース訪問面談

実施回数：4 件、実人数：3 人 延べ人数：5 人

6/22	県中圏域：郡山市	2 人
7/10	県北圏域：二本松市	1 人
10/28	県中圏域：郡山市	1 人
2/17	県北圏域：二本松市	1 人

○ 個別ケース同行面談

同行面談 10 件（うち受診 4、保健所 4、市役所 1、事業所 1）

○ ケース会議

実施回数：4 回 ケース会議 実人数：4 人 延べ人数：28 人

6/29	県中圏域：郡山市	参加者数：6 人
8/6	県南圏域：矢吹町	参加者数：10 人
11/27	県中圏域：郡山市	参加者数：4 人

1/17	県北圏域：二本松市	参加者数：8人
------	-----------	---------

○ 令和3年度（2021年4月～2022年3月）物忘れ外来 対応件数

実人数：7名（継続者2名、新規者5名）

○ 認知症カフェでの対応件数 ・郡山市委託認知症カフェ「キラリ」カフェ：8回に参加

相談者：実人数3人（65歳以上） 延べ人数3人

○若年性認知症のつどい「陽だまりの会」開催 8回

・居場所づくり 星ヶ丘病院 地域活動支援センター「シリウス」開催 1回(R3.12/4)

参加実人数：18人（本人8人、家族10人） 延べ人数：86人（本人37人、家族49人、支援者8人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	10月	11月	12月	1月	計(延べ)
本人	3	5	6	4	5	3	5	0	6	37
家族	4	7	8	6	7	4	5	0	8	49
合計	7	12	14	10	12	7	10	0	14	86
支援関係者	1	1	1	1	1	1	1	0	1	8
スタッフ	8	8	7	8	8	6	7	0	8	60

※令和3年度新規参加者 実人数7人（本人3名、家族4名）

コロナ禍のため3回中止となった。

※郡山市内星ヶ丘病院内地域活動支援センター「シリウス」にて若年性認知症つどいの開催を1回実施した。

参加者：13人（本人6、家族7人） スタッフ6人

次年度に繋げる工夫を検討する。

【事業・活動状況について】

❖個別相談業務

個別ケース相談

- ・個別相談は、電話だけでなく、面談にて来所、訪問、同行を本人・家族の承諾を得てお話を伺う機会を設けるように努めた。また、相談者に対しては伴走者として継続的に連絡しながら、状況確認などを行った。
- ・市町村、地域包括支援センターや就労、障害福祉事業所など、他の支援関係者と繋がりを広げていけるよう連絡調整を行った。
- ・個別ケースを通してその地域の社会資源等を電話・訪問を行い、情報収集に努めた。

❖支援ネットワークづくり

各市町村や地域包括支援センター等への情報交換を電話、訪問

社会資源の把握 72件(訪問38ヶ所、電話34ヶ所)

- ・県北圏域を中心に各市町村の行政担当（高齢福祉課、障害福祉課等）、各地域包括支援センター、障害福祉事業所、介護保険事業所等へ電話、訪問にて若年性認知症に関する情報交換や、リーフレット等を用いてネットワークづくりに努めた。

福島県若年性認知症支援(相談関係者)ネットワーク意見交換会 1回

- ・令和3年8月27日（金）13：00～16：00 参加者38名、事業所27ヶ所
- ・令和3年度は、圏域ごとでの意見交換会を2圏域(県北、相双)で実施予定とした。今年度は、県担当者と話し合い、1圏域(県北)での実施となった。
- ・あずま通りクリニック院長小林先生に講演を依頼。若年性認知症の方を受け入れているあずま通りクリニック精神科デイケアの介護福祉士、就労継続支援B型事業所の代表者、あずま通りクリニック精神保健福祉士へ講師依頼、1部講演、2部参加者でのグループワーク(若年性認知症の人と家

族の居場所づくり)を行った。

・感染症拡大防止対策として参集、ZOOMにて対応した。ZOOM参加者38名。

財団内スタッフ約10名の方に協力いただく。

若年性認知症支援コーディネーターのための情報共有システムの活用

- ・情報共有システム（認知症介護研究・研修大府センター）を活用。相談記録の管理や他都道府県好事例、研修会やリーフレット等の情報を得られる場として活用。

❖普及・啓発・周知活動

若年性認知症の人と家族のつどい「陽だまりの会」の企画・開催 8回。

参加実人数：18人（本人8人、家族10人） 延べ人数：86人（本人37人、家族49人、支援者8人）

- ・若年性認知症の人と家族の居場所づくりの一環として月1回（第1土曜日）に開催。10時～11時（現在、感染予防策を徹底しながら、1時間の時間短縮で開催。今年度は状況に応じ3回休止。）
- ・チラシを作成し、ホームページに掲載、各市町村、事業所等へ訪問時に配布、伝達。
- ・公益社団法人 認知症の人と家族の会の方、ピアステーションシリウス（地域活動支援センター）理事長の参加協力あり。

・居場所づくり 星ヶ丘病院 地域活動支援センター「シリウス」開催 1回(R3.12/4)

財団ホームページの活用

- ・ホームページの掲載内容の充実を図る。広報部の協力のもと、ページ改編を行う。
 - ・福島県若年性認知症相談窓口のリーフレットの改訂を県にお願いする。ホームページから閲覧、ダウンロードできるように掲載している。
 - ・「若年性認知症の方の情報提供等に係る連携シート」をホームページへ掲載。若年性認知症支援コーディネーターと相談したい支援関係者との情報交換に活用できるようにしている。
 - ・「若年性認知症に関する講話申し込み申請書」をホームページへ掲載。若年性認知症の人に関わる支援関係者を対象に研修会の開催をしていく。
 - ・三春町より「見守り隊事業」として「若年性認知症支援コーディネーターとは」の講話を行った。
- * 県作成のリーフレット（支援者向け、本人・家族向け）の情報更新については、県担当者へ依頼。

【今後】

個別相談業務

- ・個別相談のニーズ把握をし、その地域における社会資源等の情報収集や意見聴取を行い、必要な支援に繋げる。
- ・伴走者として継続的に個別相談の状況把握等モニタリングを行い、必要に応じての支援づくりをする。
- ・本人や家族のニーズに応えられるように関係機関と必要な情報を共有できるようにケース会議、ケア会議等の担当者会議を開催し、具体的な支援体制を提供する。

支援ネットワークづくり

- ・個別ケースに関わる市町村等で関係機関との支援ネットワークづくりの充実を図る。
- ・各圏域で若年性認知症に関わる関係機関や社会資源を把握するために電話、聞き取り、巡回訪問を行い、意見交換会等を実施する。

普及・啓発活動

- ・一般市民、関係機関からの講話依頼に対応できるように財団ホームページ、各地域にて関係機関や社会資源等の情報収集や意見聴取時に活用できるように依頼する。